

# 智恵文小中一貫教育

名寄市立智恵文小中一貫教育推進委員会  
令和2年2月1日発行

令和元年度の小中一貫教育の取組をお知らせします。

## 知部会

知部会では、2学期に3回の一日登校を実施しました。児童も、中学校で生活することになってきたようです。2学期の一日登校では、担任以外の教師による引率で、1日を過ごすことも行いました。教科によって指導者が替わる、中学校の指導に近い取組になったと思います。

また、事前に指導計画の打合せを行い、中学校の教師による教科指導（小学校の学習です）も取り入れました。どの教科も、スムーズに学習を進めることができました。

### 中学校一日登校④(9月17日(火))

#### 2時間目: 理科

『地震や火山と災害』の学習をしました。中学校の教師が、火山についての資料を授業しました。また、始業に備えた中学校の授業を見学しました。

小学校の教師の授業や中学校の授業を見学しました。授業で使った資料などが色んなので、改めて授業の様子を学ぶことができました。(小学・中学校)

#### 3時間目: 音楽

中学校の教師と、「ス・ランダム」のコーラスパートを練習しました。音楽記者「ライ」の活動や演奏の仕方を知り、楽しい授業の体験をしました。

#### 昼休み

中学校の教師による指導の様子を見学しました。

#### 5・6時間目: 国語

本日も、国語の授業を行いました。中学校の教師による指導の様子を見学しました。授業で使った資料などが色んなので、改めて授業の様子を学ぶことができました。(小学・中学校)

国語では、劇演習をしました。中学校の教師に「かきく」などの読みや、種類の書き方を教わり、すべての作品を仕上げました。

#### 掃除

中学校の教師による指導の様子を見学しました。



こちらは、「中学校教師の専門性を生かした授業」の取組の1つ、中学校教師による合唱指導です。学芸会に向けた合唱を中学校の音楽教師が、ポイントを絞った指導で、歌うスキルアップを図りました。

## 体部会

体力向上を目指した取組で、2回目の体カテストを行いました。今回は、「中学校教師の専門性を生かした授業」の取組で、智恵文中学校の牧野教諭による、体カテスト教室を行いました。

小学校では、朝学習の時間や行間を活用し、縄跳びやマラソンに取り組んでいます。身に付けた体力を正確に計測するため、中学校の教師から正確に計測するためのポイントを学びました。

結果的に、6割を超える児童が、1回目の結果を上回りました。この記録をベースに、体力向上の取組を継続していきます。



### 体カテスト教室②(10月10日(木))

#### 20mシャトルランの練習

10月10日(木)に体カテストのための20mシャトルランの練習を行いました。中学校の教師から正確に計測するためのポイントを学びました。

#### 練習のポイント

①正しい姿勢で走る  
②足踏むのはつま先  
③呼吸を止めてはいけない

#### 結果

全国の調査では、全校児童の62%が1回目の時よりも点数が上がり、持久力が上がったこと、スキルアップが認められたと見える。

#### 今後の手立て

①現在行われているびやかタイムの活動を継続して取り組む。  
②これからおこなったり、バスケットボールやバレーボールの時に音楽に合わせてジャンプしたりする動きは効果的なので、取り組んでいく。

## 徳部会

次年度に向けて、安全マップの更新を計画しています。小中それぞれで作成していたものを、一本化しよりわかりやすく、利用しやすくすることを目的にしています。

また、地域から情報もいただきながら更新を続けます。



今回紹介したデータ以外にも、小中両校の実践がHP上に掲載されております。よろしければ、そちらも是非ご覧ください。今後も更新を続けていきますので楽しみに。

「智恵文小」「智恵文中」で検索していただくと閲覧できます。

智恵文小中一貫教育